

自動販売機設置に係る仕様書

1 設置箇所、設置可能面積及び台数

物件番号	施設名称	所在地	設置箇所	面積	台数
1	桃陵公園	多度津町桃山 11-5	一太郎やあい像南側休憩所横 (配置図 1)	2.0 m ²	1 台
2	栗林公園	高松市栗林町 1-20-16	東門駐車場横、東小門、商工奨励館外側 (2 台)、北門売札横、讃岐民芸館外側 (配置図 2)	各 2.0 m ² 計 12.0 m ²	6 台
3	道の駅「香南楽湯」	高松市香南町横井 997-2	女子トイレ (中、南) (配置図 3)	各 2.0 m ² 計 4.0 m ²	2 台
4	道の駅「みろく」	さぬき市大川町富田中 3298-1	情報コーナー内 (配置図 4)	2.2 m ²	1 台
5	道の駅「たからだの里さいた」	三豊市財田町財田上 180-6	情報コーナー西側 (配置図 5)	2.2 m ²	1 台
6	道の駅「大坂城残石記念公園」	小豆郡土庄町小海甲 909-1	情報コーナー南側 (配置図 6)	2.2 m ²	1 台
7	長尾土木事務所 五名ダム再開発事務所	東かがわ市与田山 351-1	廊下 (配置図 7)	0.975 m ²	1 台
8	川部みどり園	高松市川部町 418	体育館 (配置図 8)	2.0 m ²	1 台
9	農業大学校	仲多度郡琴平町榎内 34-3	選果貯蔵施設横 (配置図 9)	2.0 m ²	1 台
10	坂出市総社グラウンド	坂出市林田町字洲鼻前 2851-99	トイレ南側 (配置図 10)	2.0 m ²	1 台

※ 1 面積には放熱余地・回収ボックス設置部分を含む。

※ 2 設置箇所には水道設備はない (配管工事は不可)。

※ 3 自動販売機の機種によっては、商品の補充やメンテナンスのための扉の開閉等に支障がある場合もあるので、それらの支障がないか応募前に設置場所の確認をすること。確認するには、以下の連絡先に事前に連絡すること。

物件 番号	財産名称	連絡先	電話番号
1	桃陵公園	香川県交流推進部交流推進課	087-832-3359
2	栗林公園	栗林公園観光事務所	087-833-7411
3	道の駅「香南楽湯」	香川県土木部道路課	087-832-3531
4	道の駅「みろく」	香川県土木部道路課	087-832-3531
5	道の駅「たからだの里 さいた」	香川県土木部道路課	087-832-3531
6	道の駅「大坂城残石記 念公園」	香川県土木部道路課	087-832-3531
7	長尾土木事務所五名 ダム再開発事務所	長尾土木事務所五名ダム再開発事務所 総務用地課	0879-27-2580
8	川部みどり園	川部みどり園総務課	087-885-8600
9	農業大学校	農業大学校	0877-75-1141
10	坂出市総社グラウン ド	香川県総務部財産経営課	087-832-3074

2 設置期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで(更新なし)

設置が決定し、契約した事業者は、香川県と協議の上、令和8年4月1日（水）から令和8年4月30日（木）の間に自動販売機を設置すること。

設置作業の日時は、当該施設の開館日（開園日）の開館（開園）時間内で調整すること。

ただし、施設管理者がやむを得ない事情があると認めた場合は、この限りでない。

3 設置する自動販売機の規格及び条件並びに自動販売機を設置する者（以下「設置者」という）の遵守事項

(1) 規格及び条件

物件番号	財産名称	規格及び条件
1	桃陵公園	<p>①設置する自動販売機に、使用電力量が分かる子メーターを取り付けること。</p> <p>②設置場所付近の電線から電気を引き込む工事、電力会社との契約及び電気料の支払いについては、設置者が行うこと。</p> <p>③自動販売機本体については、周辺環境に配慮したデザイン（外観色含む）とすること。</p> <p>④紙カップ及び紙パックによる飲料水等の販売は認めない。</p>
2	栗林公園	<p>①設置する自動販売機に、使用電力量が分かる子メーターを取り付けること。</p> <p>②東門駐車場横の自動販売機は災害支援型自動販売機とし、平常時は時事ニュースや行政・防災情報を表示し、災害発生時は栗林公園観光事務所提供する災害情報を表示するとともに、自動販売機内の在庫飲料を無償提供すること。</p> <p>③開園時間外や閉園日はセンサーやタイマーの設置による自動点灯・消灯などの環境対策機能を備えること。</p> <p>④設置場所付近の電線から電気を引き込む工事、電力会社との契約及び電気料の支払いについては、設置者が行うこと。</p> <p>⑤自動販売機本体については、木目調のシートを貼り、周辺環境に配慮したデザイン（外観色含む）とすること。</p> <p>⑥紙カップ及び紙パックによる飲料水等の販売は認めない。</p>
3	道の駅「香南楽湯」	<p>①設置する自動販売機に、使用電力量が分かる子メーターを取り付けること。</p> <p>②自動販売機本体については、周辺環境に配慮したデザイン（外観色含む）とすること。</p> <p>③販売品の搬入・廃棄物の搬出時間及び経路については、道の駅管理者の指示に従うこと。</p> <p>④紙カップ及び紙パックによる飲料水等の販売は認めない。</p> <p>⑤W i - F i 機能を備えていること。</p>
4	道の駅「みろく」	<p>①設置する自動販売機に、使用電力量が分かる子メーターを取り付けること。</p> <p>②自動販売機本体については、周辺環境に配慮したデザイン（外観色含む）とすること。</p> <p>③販売品の搬入・廃棄物の搬出時間及び経路については、道の駅管理者の指示に従うこと。</p> <p>④紙カップ及び紙パックによる飲料水等の販売は認めない。</p> <p>⑤W i - F i 機能を備えていること。</p>

5	道の駅「たからだの里さいた」	①設置する自動販売機に、使用電力量が分かる子メーターを取り付けること。 ②自動販売機本体については、周辺環境に配慮したデザイン（外観色含む）とすること。 ③販売品の搬入・廃棄物の搬出時間及び経路については、道の駅管理者の指示に従うこと。 ④紙カップ及び紙パックによる飲料水等の販売は認めない。 ⑤W i - F i 機能を備えていること。
6	道の駅「大坂城残石記念公園」	①設置する自動販売機に、使用電力量が分かる子メーターを取り付けること。 ②自動販売機本体については、周辺環境に配慮したデザイン（外観色含む）とすること。 ③販売品の搬入・廃棄物の搬出時間及び経路については、道の駅管理者の指示に従うこと。 ④紙カップ及び紙パックによる飲料水等の販売は認めない。 ⑤W i - F i 機能を備えていること。
7	長尾土木事務所五名ダム再開発事務所	①設置する自動販売機に、使用電力量が分かる子メーターを取り付けること。 ②また、使用電力量については、毎月翌月頭に当該月の使用電力量を庁舎管理者に報告すること。 ③電気を引き込む工事は、庁舎管理者と調整の上、設置者が施工すること。 ④電気料は、県の指示に従い、設置者が支払うこと。 ⑤販売品の搬入・廃棄物の搬出時間及び経路については、庁舎管理者の指示に従うこと。 ⑥災害対応型の自販機とすること。
8	川部みどり園	①設置する自動販売機に、使用電力量が分かる子メーターを取り付けること。
9	農業大学校	①設置する自動販売機に、使用電力量が分かる子メーターを取り付けること。 ②自動販売機本体については、周辺環境に配慮したデザイン（外観色含む）とすること。 ③紙カップ及び紙パックによる飲料水等の販売は認めない。
10	坂出市総社グラウンド	①設置場所付近の電線から電気を引き込む工事、電力会社との契約及び電気料の算出、支払いについては、設置者が行うこと。 ②販売品の搬入・廃棄物の搬出時間及び経路については、施設管理者の指示に従うこと。 ③紙カップ及び紙パックによる飲料水等の販売は認めない。

(2) W i - F i 機能【物件番号3～6】

W i - F i 機能は、「かがわW i - F i」その他の誰でも簡単に使用できるW i - F i 機能を有するものであること。「かがわW i - F i」とは、次のS S I Dの無料公衆無線L A Nサービスを指す。

- ・ S S I D : K A G A W A - W i F i 2

香川県とN T T西日本株式会社香川支店が締結した協定に基づき整備を推進して

いる無料公衆無線LANサービスであり、NTT西日本株式会社が運営する「スマート光 ビジネスWi-Fi」を活用したものを指す。

- ・ SSID: KAGAWA-WiFi_Plus_Wi2

香川県と株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレスが締結した協定に基づき整備を推進している無料公衆無線LANサービスであり、株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレスが運営する「Wi2サービス」を活用したものを指す。

- ・ SSID: KAGAWA-WiFi_Plus_docomo

香川県と株式会社NTTドコモが締結した協定に基づき整備を推進している無料公衆無線LANサービスであり、株式会社NTTドコモが運営する「home 5G」を活用したものを指す。

※ 上の規格及び条件のほか、提案した内容の自動販売機を設置すること。

（３）環境対策

① 省エネルギー

自動販売機の機種は、省エネ法（「エネルギーの使用の合理化等に関する法律（昭和54年法律第49号）」に基づき経済産業大臣が定める「自動販売機の性能の向上に関する製造事業者等の判断の基準等」）により、省エネ対策を施したエネルギー消費効率のよい自動販売機であること。

② ノンフロン

冷媒及び断熱材発泡剤にフロン類が使用されていない機種とする。「フロン類」とは、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（平成13年法律第64号）第2条第1項に定める物質をいい、使用できる冷媒は、二酸化炭素、炭化水素及びハイドロフルオロレフィン（HFO1234yf）等である。

（４）安全対策

① 転倒防止

「自動販売機の据付基準」（JIS規格）及び「自動販売機据付規準」（清涼飲料自販機協議会作成）を遵守した措置を講じるものとする。

② 食品衛生

「食品、添加物等の規格基準」（食品衛生法（昭和22年法律第233号））及び「自動販売機の食品衛生に関する自主的取扱要領」（業界自主基準）等を遵守し、販売商品の衛生管理に万全を尽くすものとする。また、商品販売に必要な営業許可を受けなければならない。

③ 防犯

硬貨選別装置及び紙幣識別装置のプログラム改変により、偽造通貨又は偽造紙幣の使用による犯罪の防止に万全を尽くすものとする。また、屋内装置であっても「自販機堅牢化基準」（日本自動販売機工業会作成）を遵守し、犯罪防止に努めること。

（５）使用済容器の回収

① 回収ボックスの設置

自動販売機に併設して、販売する飲料の容器の種類に応じた使用済容器の回収ボックスを必要数設置すること。また、使用済容器は、設置者の責任において適切に回収すること。

② 回収ボックスの規格

ア 容積

回収頻度と回収量を考慮し、回収ボックスから空き缶等の使用済容器が溢れたり、周囲に散乱しない十分な収容容積とすること。

イ その他

使用済容器以外の投入を禁止する旨の表示をするほか、使用済容器投入口は紙等の一般ゴミが入りにくい形状を有するもの又はそのための仕掛けのあるものとし、使用済容器と一般ゴミの混入防止を図ること。

③ 使用済容器の処理

容器包装リサイクル法(平成7年法律第112号)など、関係法令に基づいて適切に処理すること。

(6) 自動販売機の設置及び管理運営

- ① 設置者において、商品の補充及び変更、売上金の回収及び釣り銭の補充並びに自動販売機内部・外部及び設置場所周辺の清掃などを行うこと。
- ② 設置者において、消費期限の確認など、安定した高品質の商品を提供するための品質保証活動を行うこと。
- ③ 商品補充や使用済容器の回収の際の駐車については、施設管理者の指示に従い、所定の区画に駐車すること。
- ④ 衛生管理及び感染症対策については、関係法令等の遵守・徹底を図るとともに、関係機関等への届出、検査等が必要な場合は遅滞なく手続等を行うこと。
- ⑤ 設置者において、専門技術サービス員による保守業務を随時行って維持に努めるほか、自動販売機の故障、問い合わせ及び苦情については、故障時等の連絡先を明記し、即時対応すること。

4 販売商品の種類等

(1) 種類

清涼飲料水、牛乳等の飲料とし、酒類は販売できない。

なお、商品の具体的な構成については、香川県との協議によること。

(2) 価格

標準小売価格を上回る価格で販売しないこと。

5 貸付料及び使用料

(1) 貸付料

年額の貸付料は、設置料提案書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数がある時は、その端数金額を切り捨てるものとする。)とする。ただし、物件番号1、2及び8～10については、土地の賃貸借となるため、設置料提案書に記載された金額をもって貸付料とする。

貸付料は、年度当初に香川県が発行する納入通知書により、香川県が指定する期限までに納付すること。

(2) 道路占用料【物件番号3～6の場合】

貸付料のほか、香川県道路占用料条例(昭和28年香川県条例第21号)第2条に定める道路占用料を、香川県の発行する納入通知書により、香川県が指定する期限までに納

付すること。

(3) 使用料【物件番号 1 及び 2 の場合】

貸付料のほか、香川県都市公園条例（昭和 39 年香川県条例第 20 号）第 11 条に定める使用料を、香川県の発行する納入通知書により、香川県が指定する期限までに納付すること。

6 管理諸経費

電気料等管理諸経費については、設置者の負担とし、香川県が指定する期限までに納入すること。主な管理諸経費の標準算定方法は以下のとおりとする。ただし、物件番号 1、2 及び 10 については、設置者が電力会社との契約及び電気料金の支払いを行うこと。

区分	算定方法	備考
電気料	計量器（メーター）によって算定する。 $\frac{\text{当該子メーターの接続する親メーターにより算定された電気料の月額}}{\text{当該親メーターの表示する月間消費電力量}} \times \text{当該子メーターの表示する月間消費電力量} = \text{電気料（月額）}$	電気の使用量を計る子メーターは設置者が設置する。
	管理諸経費の徴収は、次によって行うことを原則とする。 4 月分から 9 月分までの管理諸経費を上半期分として、10 月中に徴収し、10 月から翌年 3 月分までの管理諸経費（2 月分及び 3 月分は見込みによる。）を下半期分として、3 月中に徴収する。	

7 費用負担

自動販売機の設置、維持管理及び撤去に係る費用は、設置者が負担すること。

8 設置場所の返還

契約の解除等により自動販売機を撤去する場合は、原状に回復して香川県の確認を受けなければならない。

9 自動販売機設置に伴う事故

香川県の責めに帰することが明らかな場合を除き、設置者がその責めを負う。

10 商品等の盗難及び破損

(1) 香川県の責めに帰することが明らかな場合を除き、香川県はその責めを負わない。

(2) 設置者は、商品及び自動販売機が汚損又は毀損したときは、自らの負担により速やかに復旧しなければならない。

11 設置自動販売機の更新

設置した自動販売機を更新する際は、あらかじめ香川県（契約担当部署）に協議を行うこと。

12 売上状況等の報告

本件に係る自動販売機の売上状況を下記により報告すること。

（１）内容

自動販売機設置場所	売上金額（円）

（２）期限

区分	報告期限
４月～９月	１１月１日
１０月～３月	５月１日

13 その他

自動販売機設置前に、設置しようとする機器（回収ボックスを含む。）のカタログ及び配置図を提出すること。